

加茂商工会議所 会 員 情 報

加茂市幸町2-2-4 TEL52-1740 FAX52-4100

URL <http://www.kamocci.or.jp/> E-mail info@kamocci.or.jp (代表)

NO.217号 / H23.4.8 発行

平成23年度事業計画・収支予算承認される

3月29日(火)当所会議室において平成23年度事業計画・収支予算を審議する通常議員総会が開催され、各議案とも原案どおり承認されました。

また、空席の専務理事には事務局長・若杉俊彰が選任され、事務局長の後任には課長・難波明彦が任命されました。

最重点事業、事業項目は次のとおり。

【最重点事業】

1. 中心市街地活性化の支援
2. 地場産業(鉄工、木工)の受注機会拡大と販路開拓
3. 会員事業所の経営課題の解決に向けた支援

【事業項目】

1. 地域産業の振興、経営革新の支援
2. 商店街活性化対策
3. 商工会議所の意見要望・提言活動の推進
4. 変化の時代に対応した商工会議所の運営基盤の強化
5. 雇用・労務対策の支援

委員会再編成のお知らせ

この度、従来の総務運営委員会、商工振興委員会、観光開発委員会の3委員会について見直しを行いました。23年度から新たに活動を始める新委員会名と各所管事項は次のとおりです。

総務会計委員会

- ・組織及び予算・決算に関する事項
- ・規約・規程の制定、変更に関する事項
- ・会費・事業収入等減少に伴う財政計画の検討
- ・業務・会計監査に関する事項
- ・会員サービスの向上に関する事項
- ・会館管理・運営に関する事項
- ・商工会議所運営全般に関する事項

まちづくり委員会

- ・中心市街地活性化に向けた取組
- ・産業振興ビジョン実現に向けた観光発展策の調査研究
- ・地域の商工業振興に係る要望、提言に関する事項

イベント活性化委員会

- ・越後加茂川夏祭りの主管と実行委員会への参画
- ・物産展等催事取組に関する企画、運営
- ・地域振興施策実施に関する取組
- ・観光土産品、特産品開発に係る調査研究
- ・田上町、伊豆大島町との観光経済交流推進の調査研究
- ・商工フェア、屋台村の実施主管(国・県等の補助金が導入できた場合)

平成23年度青年部新会長紹介

～新規会員募集中～

平成23年度で創立20周年を迎える青年部新会長に、有本治平呉服店(本町)有本賢一氏が就任されました。新規会員も随時募集中です。

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740(担当/明間)まで。

～ 東日本大震災関連情報 ～

「大震災義援金」ご協力のお願い

～ 会員事業所からの温かいご支援をお待ちしています～

募金協力額 皆様のお気持ち～1万円の範囲内（振込み手数料込み）

振り込み先

・金融機関名	加茂信用金庫本店	普通預金	0 3 3 3 4 5 2
	第四銀行加茂支店	普通預金	1 3 6 7 6 5 0
	北越銀行加茂支店	普通預金	2 0 1 1 6 4 0
	大光銀行加茂支店	普通預金	3 0 1 2 9 9 9

口座名義はいずれも「加茂商工会議所大震災義援金 会頭 太田明」

・当商工会議所窓口でも受け付け中です（領収書を発行します）。

締切日 平成23年4月28日（木）まで。

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当/羽下）まで。

新潟県「ピークカット15%大作戦」のお知らせ（別紙参照）

新潟県では今後の大規模な計画停電の実施を出来る限り避けるため「ピークカット15%大作戦」を実施します。その第一弾が次の2日間トライアル実施が行われます。ご協力ください。

【ピークカット15%大作戦・トライアル】

第1回 4月13日（水）午後5時～7時 第2回 4月27日（水）午後6時～午後8時

県HPアドレス <http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1301518911084.html>

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当/佐藤）まで。

新潟県「避難者への救援物資情報（生活家電等）」提供のお願い

新潟県では県外からの避難者が、今後、公営住宅等で避難生活を始める場合に必要となる生活家電等について企業・団体（個人は除く）から無償で提供してもらえる物品の情報を受け付け中です。

1. 情報提供いただきたい物品

(1)生活家電 (2)家具類（テーブル等） (3)生活必需品（鍋、やかん、食器等）

2. 受付期間 4月6日（水）から当分の間。

救援物資登録表にての情報提供となります（会議所に登録表がございます）。

詳細・ご協力いただける会員は当商工会議所 TEL52-1740（担当/佐藤）まで。

新潟県「お互いさまBC連携ネットワーク」のお知らせ

新潟県では被災した県外企業の早期復旧と事業継続の支援のため、一時的な生産代替、技術者の派遣などの意向を持つ県内企業（主に製造業）からの情報提供を次のとおり受け付け中です。

1. 募集期間・・・随時募集

2. 募集方法・・・県がデータベースを作成しマッチングを実施。

県HPアドレス <http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoseisaku/1302040877155.html>

データベース登録表にての情報提供となります（会議所に登録表がございます）。

詳細・ご協力いただける会員は当商工会議所 TEL52-1740（担当/佐藤）まで。

「大震災」に伴う労働基準法に関するQ & Aのご案内

厚生労働省では、震災の影響による賃金や解雇等の労働条件について使用者が守らなければならない事項等を定めた労働基準法の一般的な考え方などに関するQ & A集を公開しています。

アドレス：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000017f2k.html>

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当 / 佐藤）まで。

「大震災」の影響による雇用調整助成金の利用について

震災の影響により事業活動が縮小した場合にも雇用調整助成金が利用できるようになりました。支給要件は従来どおりです（売上高前年同期比5%以上減少等）。

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当 / 佐藤）まで。

東北電力(株)計画停電

来週（4 / 11（月）～ 4 / 17（日））の計画停電はありません。

～ 金融情報 - 制度融資・保証制度・借換、資金繰り相談 - ～

有利な国の制度融資 金利 1.95%（4/8現在）

商工会議所 マル経融資のご案内 ～無担保・無保証人・低金利～

・融資期間 運転資金 7年 設備資金 10年

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当 / 佐藤、山本）まで。

当所金融定例相談のご案内 ～個別相談・秘密厳守～

・県信用保証協会相談会 日時 5/11（水） ・日本政策金融公庫相談会 日時 5/12（木）
いずれも10：00～12：00

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当 / 佐藤、山本）まで。

～ 労務管理情報 ～

健康診断・人間ドックのご案内 ～会員特別受診料補助あり～

・健康診断 受診料一部補助 ・人間ドック 1名につき2,000円補助

当所会員事業所の役員、従業員、家族従業員が対象です。

実施機関	健診日時（会場は加茂市産業センターです）
(社)新潟県労働衛生医学協会 TEL025-370-1960	平成23年 4月21日（木） 13：30～15：30
	5月6日（金） 8：30～11：30
	5月18日（水） 8：30～11：30 13：00～15：00
(社)新潟県健康管理協会 TEL025-283-3939	平成23年 5月9日（月） 8：30～11：30 13：00～15：00
	6月17日（金） 8：30～11：30
	13：00～15：00

詳しくは、当商工会議所 TEL52-1740（担当 / 滝沢）まで。

One for all

ピークカット 15% 大作戦

All for one

県からの
お願い

新潟県では今後の大規模な計画停電の実施をできる限り避けるため「ピークカット15%大作戦・トライアル」を実施します。

皆様のご協力が地震の被害にあった方の応援につながります。
皆さんでこの取組にご協力ください。

トライアル実施日時

第1回 平成23年4月13日（水） 午後5時～午後7時

第2回 平成23年4月27日（水） 午後6時～午後8時

節電効果について、翌日中の公表を予定します。
第1回トライアルの結果を検証し、必要な改善を加えて第2回のトライアルを実施します。

【お問い合わせ先】
【取組事例送付先】

新潟県産業労働観光部産業振興課 新エネルギー資源開発室
Tel:025-280-5257 Fax:025-280-5508
E-Mail:ngt050030@pref.niigata.lg.jp

「ピークカット15%大作戦・トライアル」の内容

新潟県庁及び新潟市役所では、東北地方太平洋沖地震の発生以来、電力消費量をできるだけ抑えるため、計画的な節電を実施しています。これによる節電効果は、新潟県庁で約31%、新潟市役所で約30%に上っています。

「ピークカット15%大作戦・トライアル」は、時間帯を定め、県民・産業界の皆様にご協力をいただき、計画的に節電を行うことによりその効果を検証するものです。

具体的には、次のような取組について、最大限のご協力をお願いします。

工場・事業所・オフィスの取組例

トライアルの時間帯には、工場・事業所・オフィスの操業を行わない。
操業を行う場合には工場の操業ラインの一部を停止する。または稼働率を一時的に下げる。
エレベーターの稼働を一部停止する。
不要な照明は消灯し、必要最小限にする。
暖房(冷房)の設定温度を1度下げる(上げる)。

店舗等における取組み例

トライアルの時間帯には、店舗等の営業を行わない。
営業を行う場合には、エレベーターの一部停止や看板やネオンサインの消灯など必要最小限の照明点灯とし、最大限の省エネを心がける。
暖房(冷房)の設定温度を1度下げる(上げる)。

ご家庭における取組例

不要な照明は消灯し、必要最小限にする。
暖房(冷房)の設定温度を1度下げる(上げる)。
電気洗濯機・乾燥機・電気掃除機等、熱やモーターを使う機器は、大量の電力を消費するのでトライアルの時間帯には使わない。
パソコンは、できるだけ使わない。
待機電力を減らすため、使っていない電気機器のコンセントを抜く。

自家発電への切り替え

新潟県庁では、トライアルの時間帯に、電力を自家発電に切り替えます。
自家発電装置をお持ちの方は、緊急時に備えた試運転を兼ねて、トライアルの時間帯における自家発電への切り替えにご協力ください。

街灯・ネオンサイン等の消灯

街灯の点灯割合を減らして省エネを心がげることや、看板・ネオンサイン等の消灯について、ご協力をお願いします。

大規模な夜間照明の自粛

クラブ活動等の実施に伴うグラウンド照明など、いわゆる夜間照明の点灯は最大限お控えください。

ご協力いただける皆様の取組をHPで紹介させていただきます。
ピーク時節電に向けて、「私の取組」「我が社のアイデア」を多数お寄せください。